

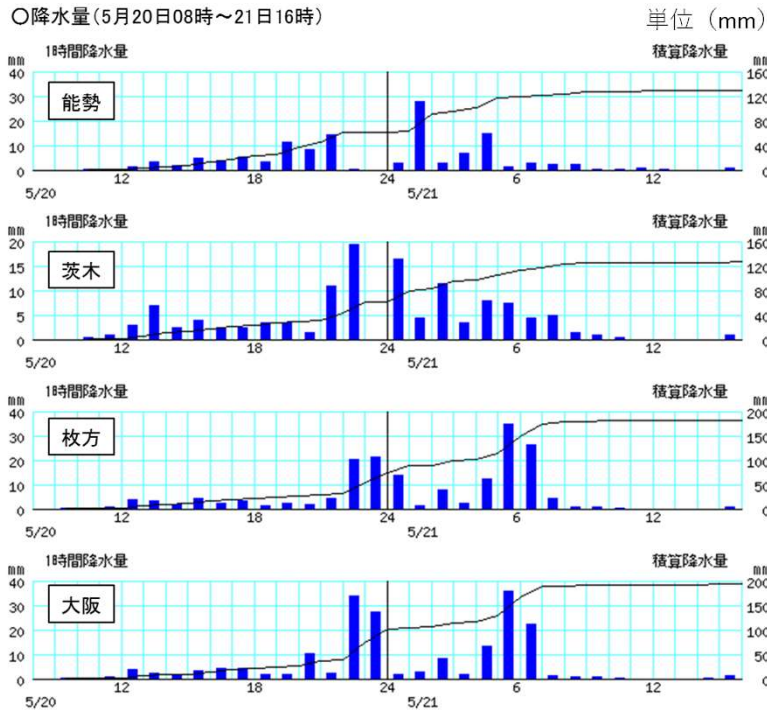
令和3年5月20日から21日の梅雨前線や低気圧による大雨について (大阪府の気象速報)

この資料は速報として取り急ぎまとめたものです。そのため、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

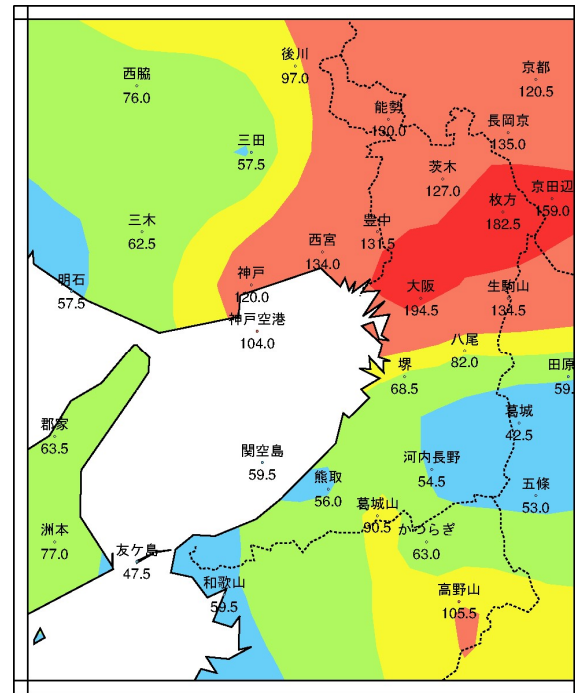
概要

20日から21日にかけて、梅雨前線上の低気圧が発達しながら日本海を北東に進み、21日朝には寒冷前線が通過しました。前線や低気圧に向かって暖かく湿った空気が流れ込んで前線の活動が活発となったため、西日本では大気の状態が非常に不安定となりました。このため、大阪府では雷を伴った激しい雨が降り、大雨となりました。府内5箇所（能勢、茨木、枚方、豊中、大阪市中心部）の観測地点で、1時間雨量などの降水量が5月の観測史上1位の値を更新しました。

アメダス時系列グラフ(20日08時～21日16時)



アメダス期間降水量(20日08時～21日16時)



地点名	期間降水量(mm)
大阪	194.5
枚方	182.5
生駒山	134.5
豊中	131.5
能勢	130.0
茨木	127.0
八尾	82.0
堺	68.5
関空島	59.5
熊取	56.0
河内長野	54.5

※横軸は時刻を示す。
 ※棒グラフは1時間降水量（左軸）、折れ線グラフは積算降水量（右軸）を示す。

